

編集後記 第八号をお届けします。今号は通

常の投稿に小特集「原爆表象の六〇年代と三島由紀夫」と特集「広島／ヒロシマ」をめぐる文化運動再考」を加える構成で、計二二本の論文を掲載しています。頁数は二〇〇頁を超え、過去最高の分量になりました。会員内外の様々な書き手の論が響き合う、内容としても充実した論文集になっていると思います。編集作業にご協力いただきました多くの方々に心から御礼を申し上げます。

なお、今号発行経費のうち、特集の分は故花田俊典氏と故山田かん氏のご家族から原爆文学研究会へ賜りましたご寄付の一部を充てさせていただきます。この場を借りて深く御礼を申し上げます。

ところで、本誌第七号（二〇〇八年一二月発行）に掲載しました高野吾朗氏の小説「あともう一步で」が、この度大幅に加筆された英文小説「With One More Step Ahead」として生まれ変わり、ニューヨークの BlazeVOX 社から出版されることになりました。近刊とのことですので、出版の際にはぜひ手にお取り下さい。

また、原爆文学研究会の会員六名によるリレー連載「原爆文学研究の現在」が二〇〇九年八月六～一三日、「西日本新聞」学芸・芸術欄に掲載されました。今号掲載の野坂昭雄論や川口隆行論と接点を持つものも含まれておりますので、こちらも合わせてご覧下さい。

原爆文学研究会も活動九年目に入りました。次号ではさらに実りある成果を発表できるよう、まずは各回の研究会を盛り上げていきたいと思っています。

読者の皆さまからのご意見、ご感想などお寄せいただければ幸いです。

(N)

原爆文学研究 8

二〇〇九年二月二日発行

編集 原爆文学研究会

八九〇三五

福岡市西区元岡七四四

九州大学大学院比較社会文化研究院

波瀾剛研究室気付

発行 (有)花書院

八〇一〇三

福岡市中央区白金二一九一六

TEL 〇九二五二〇二八七

FAX 〇九二五二四四二一

定価 一、二〇〇円(本体一、一四三円)

◇書店にない場合は「地方小出版流通センター扱い」とご指定の上、書店にご注文下さい。

◇継続購読は、花書院「原爆文学研究係」にお申し込み下さい。送料は無料となります。